

官民共創の新しいまちづくり協議会 議事概要

会議名	第 1 1 回伊那北駅周辺再生 WG			
開催日	2025 年 9 月 18 日(木)			
開催時間	開会	18 : 00	閉会	19 : 00
開催場所	伊那市役所 5 階 501 会議室			
出席者				
協議会・WG メンバー	田畑和輝氏、高橋明星氏、笠井成樹氏、須永次郎氏			
事務局・職員	建設部 橋爪部長、柴田参事 建設部都市整備課 原課長、辰ノ口課長補佐、田尻主査			
関係者	—			
欠席者	北原俊文氏			
議事	1. 伊那北駅周辺再生WG「対話・つながり・実現の場」における当日の進行等			

議事項目	概要	次のステップ
1. 伊那北駅周辺再生WG「対話・つながり・実現の場」における当日の進行等		
・「対話・つながり・実現の場」における当日の進行について	○事務局 ・概要は以下のとおり。 日時：9 月 23 日（火・祝）午後 1 時～4 時 場所：伊那北地域活性化センター「きたっせ」 構成：情報共有、対話の時間、グループワークの 3 部構成 対象：山寺区、高校生、伊那北駅周辺整備事業に関心がある人 ・当日は伊那北高校の生徒（3 年・1 名）が全体のファシリテーターを務める。 ・情報共有では、伊那北駅周辺整備状況や AI カメラによる駅利用状況を説明。 ・対話の時間では、グループ毎に山寺区の皆さんから昔の暮らしの様子等、話題を提供いただき、参加者からの質問を交えて意見を交換。 ・グループワークでは、伊那北駅周辺で今何をしたいか（ソフト事業）を考えることを中心とする、グループ毎に立体コラージュを製作。 ・製作には、参加者全員が取り組めるように紙粘土等の身近な材料を用いる。 ・「対話・つながり・実現の場」開催にあたり、山寺区の皆さんから、伊那北駅周辺の昔のまちの写真を多数提供いただいた。	

	○WG メンバー ・昔のまちの写真をスライドショー等で紹介することで、世代を跨いだ参加者同士の会話が生まれるのではないか。 ○事務局 ・スライドショーで紹介するとともに、印刷して会場に掲示する。 ○WG メンバー ・対話の時間、グループワークの時間確保のため、第1部の情報共有は短時間としたい。 ・対話の時間、グループワークの前に、個人ワーク（個人の考えをひき出す）の時間を設けることが大切ではないか。 ○事務局 ・タイムスケジュールに反映する。 ○WG メンバー ・今回はハード面（施設整備）ではなく、ソフト面（今やりたいこと）を中心に考える場であることを事前に説明する必要があるのではないか。 ・参加者には、駅周辺で「自分が」何をしたいか、何ができるか等、自分事として考えてもらいたい。 ○事務局 ・冒頭及びグループワーク前に説明する。 ○WG メンバー ・立体コラージュ製作は、ある程度、範囲やテーマを絞った上で提示しなければイメージができず、参加者が着手しづらいのではないか。 ○事務局 ・駅前で「今やりたいこと」というテーマをもとに、駅周辺の航空写真を台紙にして、イメージがしやすい材料を用意したうえで立体コラージュ製作に取り組んでもらう。	
--	---	--